

2011.11

SOEの環境教育出前授業報告◎保育園編

「あー、たのしかった！！」
「とりのこえがいっぱいきこえた！」
「メタセコイヤのたねをみつけたよ。」
「せみのぬけがらをみつけたよ。」
「せみのおうちってわがったのは、じ
めんのあなのところにせみのぬけが
らがあったからだよ。」
「木があるところでかぜのおとをきいたよ。」
「かぜのおとがさわさわっていったよ。」「まつぼっく
りをたくさんみつけたよ。」「キャベツはアオムシさんのすみかだね。」
「風の音がザアザア。」「ポー。」「ヒャー。」「ザー。」「シュー。」「ザワザワ。」



雑木林の下を愉快地に走り回る
くすみ保育園年長の子ども達

秋の風景が、色づくにつれ、楽しいフィールド活動
がたくさん展開されました。10月～11月初旬にか
けて、板橋区立栄町保育園や高島平くすみ保育園、
高島平けやき保育園で、園庭や近くの公園を使って、
4歳5歳児たちが、グループを作って、たからものさ
がしゲームに熱中しました。はじめはどっこも、オニゴッ
コから始まります。センスオブアースが作った、木
のオニゴッコや、食物連鎖をやさしく学ぶ「コウモリ
とガ」のゲームで、すっかり野外の風の子になりま
す。保育園の先生方は、子ども達と真剣に追いかけっ
こをして、走り回るのには驚きました。その後、紙芝
居を見て、いよいよ「たからものさがしゲーム」です。
以下、「けやき保育園ぞうぐみだより」に詳しく紹介さ
れましたので、その中から抜粋です。



食物連鎖の紙芝居を聞くけやき保育園の園児たち

いつもの園庭が“宝の庭に”変身し、こちら
側の持っていき方で1つの物ごとも、たくさん
楽しめるということを学ばせていただきました。
保育園でも季節ごとに自然に触れ大切に保
育しています。今回はそれを“宝探し”と題
してゲームにしてしまう発想に驚き、大変参考
になりました。

栄町保育園◎山辺幸子先生

●
宝探しゲーム 3人グル
ープに分かれてカードを持っ
て9つの内容を探しに。見
つけてみよう木の実・さ



わってみよう木の肌・見つけてみよう生きものなどの内容があり、みんなできたらシールを張りビンゴを目指します。始めは聞こえなかった鳥の声も場所を移動して木がたくさんあるところに行くと聞こえたZくん。地面を探している時、セミのお家を発見したKちゃん・Mちゃん・Sくん。その横に



セミの抜け殻があったから大興奮でした。その他ドングリや木の実だけでなくカラスの羽、鳩の羽、セミの羽、松ぼっくりなど。次々とおもしろいものが出てくるので子どもたちは夢中です。

雑木林でオニゴッコくるみ保育園の子ども達

栄町保育園長片桐先生

事前打ち合わせに訪れた寺田さんから「栄町保育園のお庭は素晴らしい!」とほめていただき改めて園庭を散策してみました。草が生い茂りお庭の管理には悩むところも多いのですが、草ぼうぼうの中にも「あら、こんなところにピンクの花が咲いている。」「この実は何かしらねー。」「キャベツにはアオムシがいっぱいいるのにカリフラワーにはどうしてないのかしらね。」と新発見の連続。当日「風の音がひゅーってしてたよ。」「大きな木はざらざらした。」「この花はいいにおいがする。」子ども達から新発見の声が次々に聞かれました。子ども達の豊かな感性を育てるのは、私たち大人の感性だと痛感しました。



高島平けやき保育園4・5歳のこどもたち

- Fちゃん~ドングリいっぱい拾えて楽しかった。宝探し楽しかった。
- Hちゃん~松ぼっくり拾えたのが楽しかったよ!木の肌をすべすべさわったのが楽しかった。
- Uちゃん~シール全部つけられて楽しかった。
- Yちゃん~鳥がチュウチュウ鳴いているのが楽しかった。コウモリおにごっこ目かくして楽しかった。
- Tiちゃん~風の音は聞こえなかったけど楽しかった。
- Tちゃん~シール全部で来て楽しかった。
- Zちゃん~キロリゲームが楽しかった。
- Sちゃん~木のおにごっこ、たがらさがしが楽しかった。鳥の鳴き声が聞こえたよ。
- Nちゃん~宝探しが楽しかった。アリの巣・くもの巣・ハチの巣を見つけたよ。

けやき保育園の五宝園長先生・遅沢先生・千代田先生

子どもたちの気づき一つ一つ丁寧にほめていただいて、私たちも子どもの意見を大切にしていけることを改めて感じました。また、新しい遊びや自然環境の興味の広げ方など大変勉強になり続けていけたらと思っています。ぜひ、冬もよろしく願います。

【栄町保育園の活動に参加してー日本女子大学3年 今井 志保】

子どもたちが自ら、生きものや草花に手を伸ばし、感じている姿が素晴らしかった。今の子どもたちは、土や木などに触れることを嫌がったりすることもあるけれど、ためらいなくさわって「べたべたする」「風の音が大きくなった。」と自分の気持ちと言葉に出来ていたのはスリキな感性だと思う。「葉っぱの表はサラサラ、裏はベタベタ」「フウセンカズラの中に種がある!」「この花バラの匂いがする。」「木の肌がチャラチャラしている。」「この葉っぱ口がある」子どもたちの言葉はすごい。

【けやき保育園の活動に参加して一日本女子大学3年 本山 恵】

子どもたちは意欲的で、発表者に対し集中して聞いていたのがよかった。始めは葉っぱが汚いなど直接触ることが嫌がっていたが、途中から意欲的にさわっている様子を見ることが出来てよかったと思う。オニゴッコは何回もやりたそうにしていてプログラムがよかったのではないかと。3人でのグループ活動はグループ内で役割分担が出来ていてよかった。1つの葉から、虫・枝・木の実など、自然を見る目がどんどん広がっていく様子が見えてよかった。自然のものに触れている様子はのびのびしていたと思う。

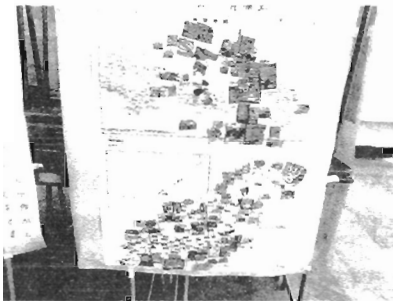
【栄町保育園の活動に参加して一日本女子大学3年 大里 恵】

「ダンゴムシのいるところ知っているよ。」という子ども達に連れられて木の根元を見に行ったり、「アオムシが食べている穴ぼこあいている葉っぱがあるんだよ。」と教えてくれる子がいたり、普段から、自然とのかかわりがある様子が見られた。風の音を聞くときはみんなで、「シーだね。」と言い合いながら、耳を澄まして聞いていた。一瞬で静かになっていたのが印象的だった。葉っぱは、「サラサラ」「ゴゾゴゾ」「スベスベ」木は「ツルツル」「ゴツゴツ」「すべりそう」など、自分の言葉で表現しているところが素晴らしかった。少人数での活動で同じものを全員で見ている点や自主的な活動がよかった。

SOE の環境教育出前授業報告◎ 中学校編

板橋区内中学校での環境教育の取り組み

「食べ物はどこから」フードマイレージを学ぶ —中学生の総合的な学習の成果

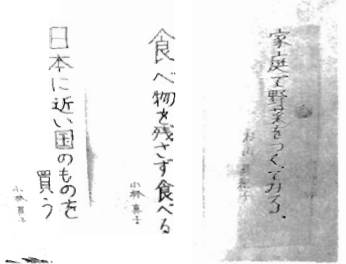


指導内容が多く、忙しい活動に追われる中学校でも、環境教育の実践が進んでいます。10月に2校の中学校で、「食べ物はどこから—フードマイレージを学ぶ」授業プログラムをセンスオブアースが実施しました。向原中学校1年生と、中台中学校1年生です。どちらも学校も生徒たちは真剣で、まっすぐな気持ちで食べものの日本の低い自給率39%を考え、二酸化炭素排出との関係も学びました。世界でも、日本ほど激しく食

生活が変わった国はないと言われます。米食中心だった昭和30年代までとその後の乳製品、小麦・肉製品の食生活への傾斜により、70%以上あった自給率が今では、先進国で一番低い39%へ。中台中学校は、この

学習を多くの人々へ報告と普及するねらいもあって、文化の日の文化祭の展示へつなげました。しっかり、チラシを張り付け、世界中から、食料を輸入している実態を浮かび上がらせました。一人ひとりがFeel・Think・Act を実践して、行動目標も具体的に持てました。中学時代から日常的に実践する力をつけてくれるかもしれません。

写真：中台中学校の文化祭展示（3点とも）



まとめ

今回この授業を通して学んだことは、日本は外国に頼りすぎているところがある。それを改善するために国内産を増やすには、外国に頼らない未来を作るのは私たちの役目だ。

向原中学校では、総合的な学習の一環として「環境学習報告書」づくり

1年生の総合学習として1学期から2学期まで、「日本の食事の変化・日本人に欠かせない大豆について調べる・大豆から見つけた「環境問題」・フードマイレージの学習から分かったこと考えたこと・大豆、環境問題を学習して学べ



たこと、深めたいこと」をまとめて発表会を行いました。以下、生徒たちの報告書の抜粋です。

日本の食事について学習し、わかった点は二つあります。一つ目は、植物性食品の中で米類の食品摂取量が減っていることです。二つ目は動物性食品の中で牛乳・乳製品の食品摂取量が大きく上昇していることでした。またこの感想は日本の主食だった米類の食品摂取量が減っていることに対して、食生活の変化を感じました。1年T・A



外国では、大豆を生産するために森林伐採などの問題が発生。このままだとどんどん問題が悪化してしまう。1年O・M

大豆のことを調べていくうち、外国では、1975年頃に比べ熱帯雨林は20%消失し2030年までに最大でアマゾン熱帯雨林の60%が破壊され、この影響で二酸化炭素の排出量が555億トンから、969億とんに増える可能性がある問題が発生していることが分かりました。熱帯雨林を増やす活動に、協力したい。1年U・E

最後に大豆は日本には大切なたべものということ、フードマイレージでは自分たちで環境を守ることが出来るということを知りました。私が見つけた学習課題は「これから環境を守るために何が出来るか」ということでした。1年K・Y

10月S・O・E 活動報告

日 曜	内容
5 水	中台中1年A組食べ物はどこから授業
7 金	中台中1年B組食べ物はどこから授業
9 日	10月号SOEニュース発行
13 木	向原中1年食べ物はどこから授業
20 木	区立栄町保育園4・5歳児宝探し実施
23 日	SOEワークショップ授業計画学習材
25 火	区立高島くるみ保育園宝探し実施
28 金	板二小1年秋の自然と遊ぼう授業実施
29 土	エコポリスセンターあり方懇談会参加
30 日	荒川クリーンエイドゴミ拾い参加

11月S・O・E 活動予定

日 曜	内容
1 火	区立けやき保育園4・5歳児宝物さがし
3 木	中台中文化祭フードマイレージ参観
4 金	向原中1年総合環境学習報告会参観
10 木	区立ときわ台保育園宝物さがし
12 土	都学校支援地域対策本部説明会一連二
13 日	11月号SOEニュース発行作業
15 火	区立向原保育園5歳児宝物さがし
17 木	板二小4年学校の木を決めよう
18 金	区立蓮根第二小研究発表参観
19 土	志村城址 バッタ広場観覧会参加
20 日	SOEワークショップ
22 火	板七小2年秋の自然と遊ぼう
25 金	板二小6年ペットボトルの水 授業
29 火	板七小4年とうふづくり 授業

発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052
e-mail: info@npo-soe.jp url: www.npo-soe.jp